

平成29年 第1回 北海道議会定例会 予算特別委員会〔総務部所管〕開催状況

開催年月日 平成29年3月17日(金)  
 質問者 日本共産党 佐野 弘美 委員  
 答弁者 行政改革課長

質 問 要 旨	答 弁 要 旨
<p><b>一 働き方改革等について</b>  <b>(二) 指定管理者における働き方改革について</b>  <b>1 指定管理者における賃金実態について</b>                      私ども日本共産党道議団はこれまで、指定管理者における雇用の改善のために、調査をするよう求め、行政改革課では調査を行っているとの承知をしております。今年度の調査結果は、昨年度と比べどのようなになっているのでしょうか、伺います。</p> <p><b>2 指定管理者の職員の賃金の改善について</b>                      昨年度に比べ、正規職員、非正規職員ともに賃金が下がったことについて、要因をどのように考えているのでしょうか。改善を求めるべきではありませんか、伺います。</p> <p>若い方が職に就かれたとのご答弁でしたので、引き続き推移を注視していただきたいと思えます。</p> <p><b>3 指定管理者へのガイドラインの周知について</b>                      人事課は厚労省のガイドラインに基づく通知を2月末に各部、各振興局に送ったと答弁がございました。道の指定管理者を管轄する行政改革課としても、ガイドラインの通知を行うべきと考えますが、いかがでしょうか。</p> <p>法令遵守は最低限度当然のことです。ガイドラインについての周知も確実に行っていただきますとともに、公務の職場で働く人が、人間らしく働いて、暮らしていける、労働力の再生産が可能な条件で働き続けることができることを目指して、引き続き取り組んでいただくことを求めまして、私の質問を終わります。</p>	<p><b>(行政改革課長)</b>                      指定管理者施設における雇用実態調査の結果についてでございますが、平成27年度におきまして、指定管理者制度を導入している38施設における正規職員数は344名で、平成26年度の343名から、1名の増となっております。1時間あたりの平均賃金につきましては、1,794円で、平成26年度の1,799円から、5円の減となっております。非正規職員につきましては、職員数471名で、平成26年度の420名から51名の増、1時間あたりの平均賃金は1,010円で、平成26年度の1,103円から、93円の減となっております。</p> <p><b>(行政改革課長)</b>                      指定管理施設職員の賃金についてでございますが、指定管理者に対しまして、賃金低下の要因について聞き取りを行いましたところ、正規職員は、賃金単価の高い高齢職員の退職に対する補充、非正規職員は、業務方法の変更に伴う雇用増等に対して、賃金単価の低い若年層を雇用したことなどによりまして、平成27年度の平均賃金が、平成26年度を下回ったものと把握しているところでございます。</p> <p>なお、正規職員、非正規職員ともに平成27年度の北海道の最低賃金764円を下回っていないことを確認しておりまして、道といたしましては、引き続き雇用実態調査を通じ、指定管理施設の雇用実態把握に努めて参る考えでございます。</p> <p><b>(行政改革課長)</b>                      公の施設における労働環境の確保についてでございますが、指定管理者の公募にあたっては、労働関係法令を遵守することを応募条件としておりまして、また、指定管理にあたり、締結いたします「公の施設の管理に関する協定書」には、「労働基準法」、「最低賃金法」及び「労働安全衛生法」の遵守を明記しているところでございます。</p> <p>今般、国が策定したガイドラインについては、2月22日に北海道労働局から、道内の148経済団体を通じまして、民間企業へ周知されたと承知しており、指定管理者につきましても、所管部局を通じ、周知を行う予定としております。</p>